

令和8年度 調布市立第三中学校 学校経営計画（学校長 児山 友美）

学校の教育目標	
1 自ら学び考え、向上しようとする人 2 自他を思いやる、心豊かな人（重点目標） 3 心身を鍛え、たくましく生きる人	
目指す学校像(ビジョン) 例) 学校像, 教員像, 児童・生徒像	
<目指す学校像> 1 学ぶ楽しさを実感し、将来の自己実現に向けて互いに高め合える学校 2 生徒一人一人の個性を尊重し、高い人権感覚をもち、自他ともに大切にできる学校 3 保護者・地域とともに子どもを育て、困難や障害を克服する力を育める学校	
ビジョンの設定理由 （本校の現状と課題）	本校の生徒は、学習や行事に意欲的に取り組み、落ち着いた学校生活を送っている。地域の方々からも「我が学校」として支持され、大切にされている。予測困難で、不安定な国際状況の中、自ら考え、情報を精選し、判断しながら、困難を乗り越えていける力の育成が必要である。 1 社会の変化に主体的に対応でき、自らのキャリアを構築できる力の育成 2 生命をいつくしみ、人権尊重の理念のもと、多様性を認め合う人間関係形成力の育成 3 失敗や困難を乗り越え、社会を生き抜く力の育成
中期的な経営目標	
① 全教育活動を通して自他の生命や人格を尊重し、違いを受け入れ、多様な人々と協働できる人権意識を身に付けた人間性豊かな生徒の育成を図るとともに、計画的な学級経営の中で、いじめや不登校を生まない集団作りを目指す。〔徳〕 ② 基礎的・基本的な学習内容の定着を図るとともに、学習環境の整備やICTの有効的な活用により、生徒が自ら学ぶ力の育成に向けて、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る。〔知〕 ③ 保健体育の授業や保健指導、学校行事等を通して、食に関する意識や体力の向上、心身の健康に対する意識啓発を図る。〔体〕 ④ 自立・自律できる健全な生徒の育成を目指すとともに、話し合い活動を重視し、学級活動や教科との連携や生徒会活動との連携を図り、自分の考えを表現できる主体的な生徒を育成する。 ⑤ 教育相談委員会を中心として教育相談の充実を図り、一人一人の生徒に寄り添う指導や、個に応じた適切な支援の実施など、組織的な対応を推進する。 ⑥ 教育活動全体を通じて、自己実現に向けて主体的に進路を切り開く力を育てるとともに、向上心をもち、粘り強く努力し、困難を乗り越える強い意志を育てることを重視したキャリア教育を行う。 人・組 教職員間の連携を密にし、OJTを活用した人材育成と組織的な指導体制を確立する。	

調布市立学校における共通した領域 <短期的な経営目標>		
1 豊かな心(徳)	2 確かな学力(知)	3 健やかな体(体)
(1) 取組目標（具体的方策）	(1) 取組目標（具体的方策）	(1) 取組目標（具体的方策）
①二者及び三者面談、SCとの1年生全員面談、毎月の心の健康観察、Q-U調査(2回)を活用した心の居場所づくりを行う。	①「主体的・対話的で深い学び」の実現。校内研修会、授業研究(年2回)等で授業改善を図る。	①達成感や充実感のある学校行事、食育指導や昼休みの校庭開放、ちょこプラワン調布等、体力向上の取組で心身の健康を図る。
②道徳教育、人権教育、いのちの授業を通して、自他を大切にし、いじめのない多様性を認め合う気持ちの醸成を図る。	②ICT機器を活用し、生徒が学びのプロセスを自ら決定する授業を実施し、学習意欲を高める。	②食物アレルギー事故防止研修(2回)、安全指導や避難訓練(毎月)等を通して、安全意識や危機回避への意識向上を図る。
(2) 成果目標（数値目標）	(2) 成果目標（数値目標）	(2) 成果目標（数値目標）
①生徒「学校は楽しい」肯定的回答95%	①生徒「授業はわかりやすい」肯定的回答95%	①生徒「心身の健康を心がけ、体力を向上させている」肯定的回答95%以上
②生徒「命の大切さや社会のルールを学んだ」肯定的回答100%	②生徒「意欲的に授業に取り組んでいる」肯定的回答95%以上	②生徒「安全に気を付けて生活している」肯定的回答100%

学校の特色を生かした領域 <短期的な経営目標>		
4 特別活動の充実	5 組織的な教育相談	6 地域と連携したキャリア教育
(1) 取組目標（具体的方策）	(1) 取組目標（具体的方策）	(1) 取組目標（具体的方策）
①生徒会活動や学校行事(運動会、合唱コンクール等)で生徒主体の活動を行う。	①校内通級や別室指導での支援が必要な生徒へのきめ細やかな支援を計画的に行う。	①エナジードを活用し、生徒が自分で考えて動く力を育成する。
②自分の考えの構築や探究心の育成に向けた朝読書を実施する。	②教育相談的な指導、支援の組織的な対応の推進。週1回校内委員会を実施する。	②体験的な活動を重視するとともに、職場体験など地域と連携したキャリア教育を行う。
(2) 成果目標（数値目標）	(2) 成果目標（数値目標）	(2) 成果目標（数値目標）
① 生徒「学校行事は楽しく充実している」肯定的回答95%以上	①校内通級や別室指導での支援が必要な生徒の個別指導計画の作成率100%	①生徒「総合的な学習の時間は、自分のためになった」肯定的回答85%以上
②生徒「朝読書は、自分の興味関心や考えを深めることにつながった」肯定的回答90%以上	②教員「学校全体で教育相談的な指導、支援を推進できた」肯定的回答95%以上	②生徒「自分の将来を考えるきっかけになった」肯定的回答90%以上

人材育成・組織運営
<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が互いに高め合う校内OJTの実施を通して、組織的な学校運営の推進を図る。 ・朝の主任会や運営委員会を通して主体的に学校運営の意識を育て、将来の管理職を育成する。 ・学校全体で組織的な教育相談体制を構築し、生徒理解についてリーダーとなる教員を育成する。